

新緑の季節とは思えないほどの暑い熱~い!?(笑)毎日ですが、暑さに負けずにスポーツを通してたくましく健やかに過ごしてほしいと思っています。ただし、その対策は万全にです!!(下記熱中症対策参照)

平成28年度初のクラブ主催サッカー大会、大成功!!

5月22日(日)5月とは思えないほどのうだるような!暑さの中、今年度初のクラブ主催サッカー大会、『第17回テレメディア東北カップキッズサッカー大会』を開催しました。県内外各地よりサッカー大好きチビッコ達が集まり、暑さをものともせず大好きなサッカーに興じていました。今年度も様々な方々にご支援ご協力頂き、各種大会を開催していきます。各大会スポンサーの企業の方々はもちろんのこと、大会の趣旨に賛同して頂き参加して下さいるチームの方々、そしてクラブ主催の大会と言うことで、会場準備から大会運営、後片付けに至まで、並々ならぬご尽力を頂くクラブ関係者(保護者・スタッフ等々)の方々、それら全ての方々のお力をお借りして、サッカー大好き子供達が活躍できる場を今年度も数多く提供していこうと思っています。たくさんの子供たちがサッカーを通して健やかにたくましく心豊かに成長するよう微力ながら尽力させて頂きます!



がんばろう熊本! がんばろう九州!! がんばろう日本!!!

For someone's somewhere future some time.
いつか どこかの だれかの未来のために



4月に行った復興支援街頭募金活動の第2弾、復興支援Tシャツ製作販売活動を今月行いました。大地震で被害を受けた熊本・九州の方々の1日も早い復興復旧を願い、その想いをふんだんに盛り込んだシャツの製作。ホームページ等でその購入を呼びかけたところ日本各地!より申込を頂き、71枚の購入希望を頂きました。製作費用を除いた金額、500円を1着につき義援金として送らせて頂きます。これで第1弾の活動(街頭募金活動とクラブ内募金活動<リーグ戦参加者の募金も含>)と併せて、470,092円の義援金を被災地の方々に送れることになりました。これもひとえに、今回のシャツを購入して頂いた方々をはじめ、募金活動にご協力頂いた皆様のおかげと心より感謝申し上げます。しかし、被災地では、完全なる復興復旧への道のりは、まだまだ先の話のようです。今なお、住居の問題など、課題が山積しているようです。義援金を送ったから終わり!それでは本当の支援にはなりません。同じ日本に住む苦しみを余儀なくされている人たちが、1日も早く平穏な日々を取り戻せるよう、事ある毎に想いを馳せること!これこそが本当の支援である!綺麗事に聞こえるかと思いますが、そう思っています。VAMOS熊本!VAMOS九州!!VAMOS日本!!!です。

熱中症対策

【熱中症とは、暑熱環境によって起こる障害の総称です。熱失神、熱疲労、熱けいれん、熱射病の4つの症状があり、スポーツでは主に熱疲労と熱射病が問題となります。とりわけ熱射病は危険度が高く、適切な処置が遅れると死につながることも少なくありません。かつては日射病とも言われていましたが、屋内や曇天下でも起こります】

【熱中症の主な発生条件 ・ 気温が高い・湿度が高い
・ 風が弱い ・ 陽射し強い】

『熱中症予防の原則』

環境条件に応じた運動
水分補給の徹底

(汗とともに塩分も失われますので、真水よりは0.1~0.2%程度の食塩水や市販のスポーツドリンクが最適です)

暑熱馴化
できるだけ薄着に

国立スポーツ科学センターの書籍よりの抜粋

6月の主な活動予定

- 4日(土)クラブ主催『第17回ヤマザキスポーツカップサッカー大会』開催 (小学2~4年生)
- 11日(土)~12日(日)『石川町復興大会』 (小学4~6年生)
- 18日(土)県南リーグ第5・6節 (トップクラス全員)
- 25日(土)クラブ主催『第1回グッドカップサッカー大会』開催 (小学3~5年生)

各種(サッカー・ストサカ他)トレーニング

詳細はそれぞれのコーナーの活動計画参照

21世紀の福島の未来を担う子供たちの心と体の復興支援活動
延べ14園で19回の活動実施予定

指導者派遣事業「白河市エンジョイフットサル教室」

3日(金)・17日(金)白河市アナビススポーツプラザ

上記以外にも活動が加わる場合があります。詳しくは、クラブホームページを随時チェックして下さい!

上記「熱中症対策」の記事は、昨年、同月の会報誌に掲載したものと同じです。この時期大変重要なことなので、皆様に告知して理解して頂きたく同内容を掲載しました。クラブの活動時には、このことを十分に踏まえて、子供たちが安全に、そして、事故が起きないように万全を期して活動させたいと思っています。